

トレーダーズアカデミー国際公開

G20の省略からUSD-JPYリバウンド

USD-

JPYのG20から職員が日本の政策の賛否を表明するであろう期待に今週初めに落ちた。それは、その通貨を弱体化したを実施するために日本選出なかった20カ国のグループからドラフトステートメントとして損失の3日後の金曜日にした。これはすでに2012年に11.3パーセントの損失を次の対米ドル、今年7%以上下落した日本円を売って維持するト

ダーのための信号であった。

円は期待に今週を得ていたモスクワでの会議アールG20諸国は、円のスライディング傾向は今週セブンのグループによ

行われた文と非難日本をエコーし

ます。最終コミュニケは、土曜日までは原因ではありませんし、変更することができました。しかし、当分の間、ト

ーは日本円に対してドルやユーロを買うことによって、G20の国々から日本にはあまり制約があるように思われるもの

極的に対応してきました。

後半にニューヨークの午後の取引では、USD-JPY

92.208の1週間のローを打った後、93.478から0.67パーセントの増加となりました。それは月曜日に94.447の33カ月ぶ

高値を設定していた。

JPY過去14週間の13に強化、今週0.83パーセントを獲得しています。取引はこれらのレベルで途切れかもしれませんが

気の傾向がそのまま残って..

EUR-JPY

122.874以前、1月30日以来の安値まで下落した後、124.918で0.67パーセントを解決した。それは先週127.683周りの

月ぶりの高値を記録した。

円のショートパンツは、火曜日の時点でさらに減少しましたが、金曜日に商品先物取引委員会からのデータは、その時

のG20会合についての不確実性を考えると、示された。

G20は通貨の弱大騒ぎしないことに決めたとしてではなく、日本円に対して賭けると再び拾う必要があります。

連邦準備制度理事会議長ベン・バーナンキは、金曜日に、米国が成長を後押しし、失業を減らすために国内政策ツール

して、G7の位置に沿って行動していると述べた。

金曜日に発表された米国のデータは、一方、また、USD-

JPYのドライブゲインを助けた。自動車生産が急落した製造は今年弱いスタートを切ったが、ニューヨーク州は今月

生産活動の回復は下落が一時的なものを示唆した。

米国の消費者は、彼らはガソリンのためのより多くを支払い、給与・チェックは増税によって減少したとしても、早く

もう少し楽観的だった、金曜日に他のデータが示した。

金曜日のECBチーフマリオドラギも通貨に関する最近の

"おしゃべり"を批判し、ユーロの為替レートが長期平均に沿ったものであると言いました。以前話したECBの政策立案

エンスWeidmann、同様に、ドラギは、それが過大評価されていることを理由にユーロの為替レートを対象とするいく

のユーロ圏の政治家からの圧力に抵抗した。

EUR-

USDは、予想よりも景気後退に深くユーロ圏の沈没を示すデータのリリース後、わずかに圧力を一日であった。

酷な絵は、ECB利下げの期待を生き続ける可能性が高い。

ユーロ圏の短期金融市場の金利も十分に離れて2月1日に打た1.37101の最近の高値からユーロを維持すべ

今後数週間のうちに緩和する可能性があります。EUR-USDは1.33600で横ばい決着。

ECBへの貸付金のユーロ圏の銀行によるイタリア語2月24日の選挙及び返済に関するニュースは来週のユ

のためのキードライバーとなる。期待は、銀行の返済は先月よりも低くなると、ECBのバランスシートの

のペースを遅らせるべきであるということです。それは負のユーロとみなされるべきである。

内容:

EUR-USD2

GBP-USD5

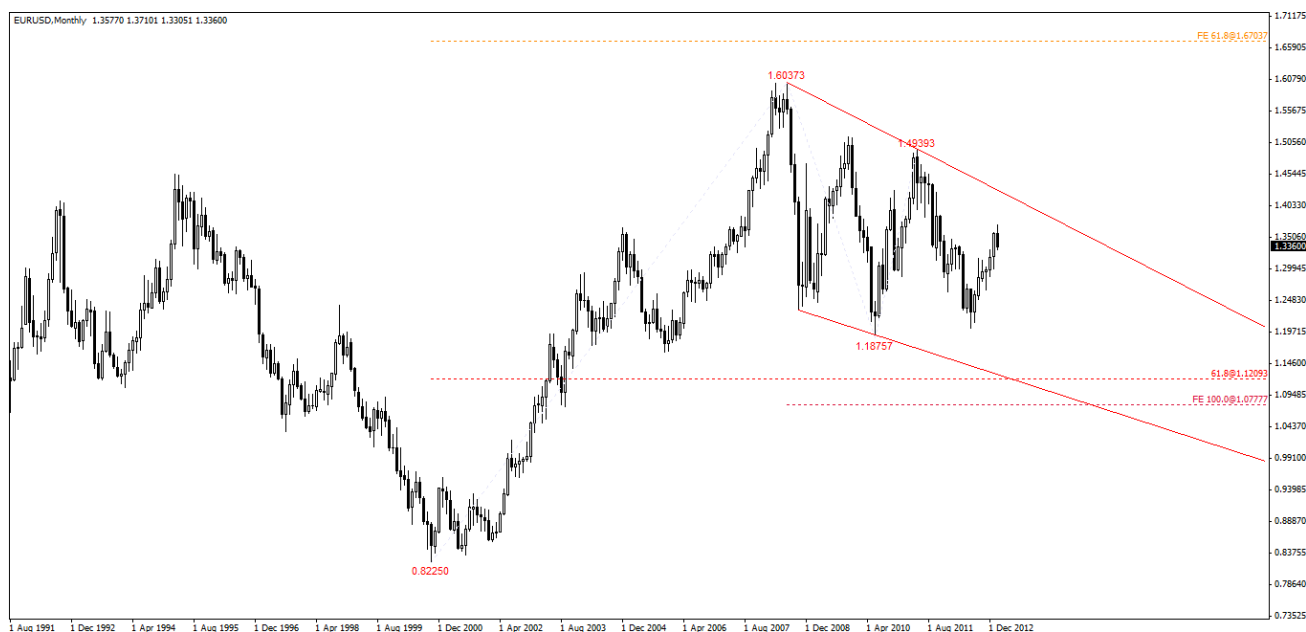
USD-CHF8

USD-JPY11

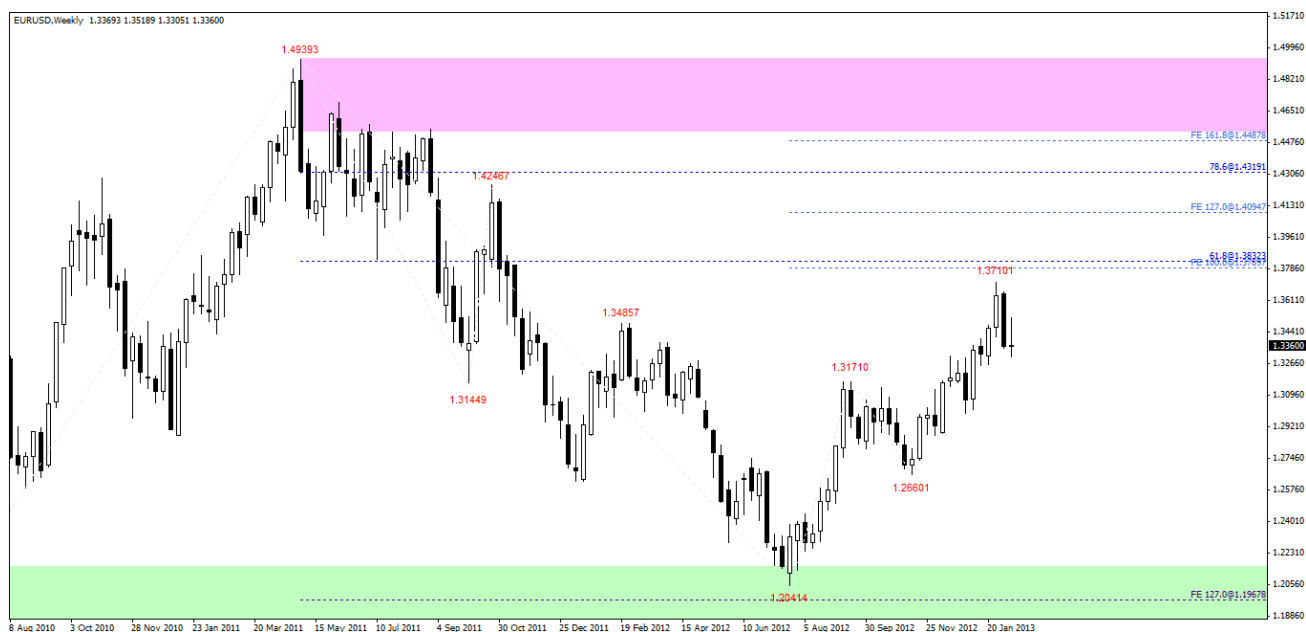
AUD-USD14

パフォーマンス17

EUR-USD MONTHLY



EUR-USD WEEKLY

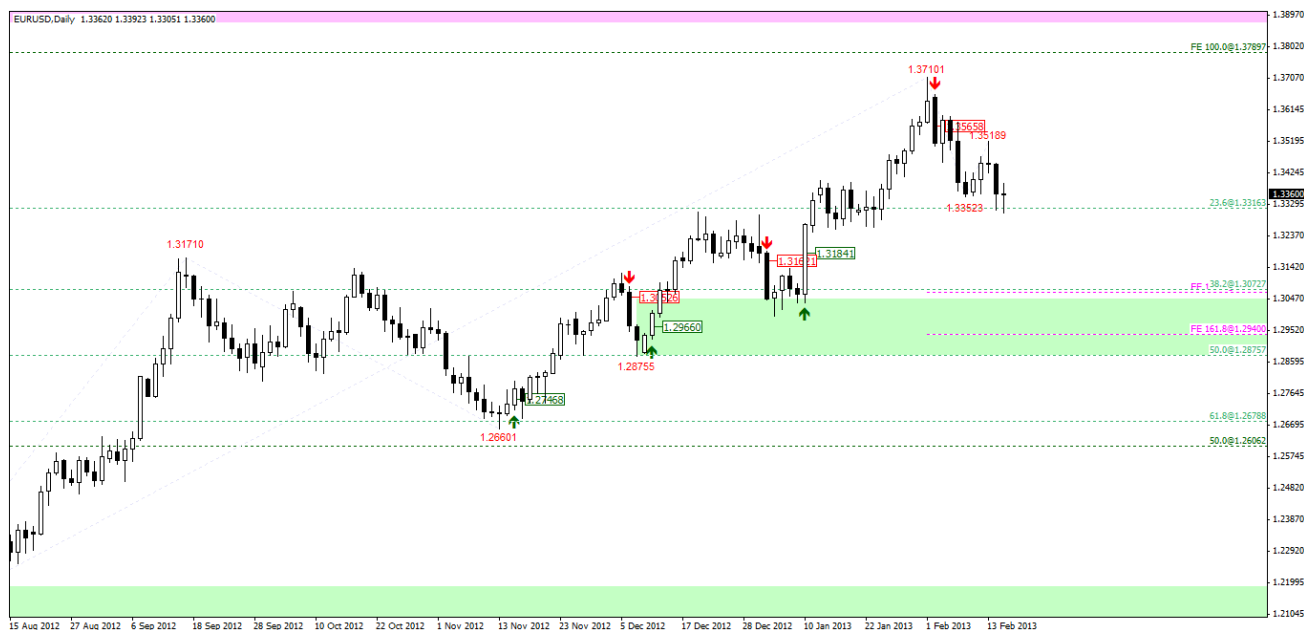


EUR-USD長期の見通し

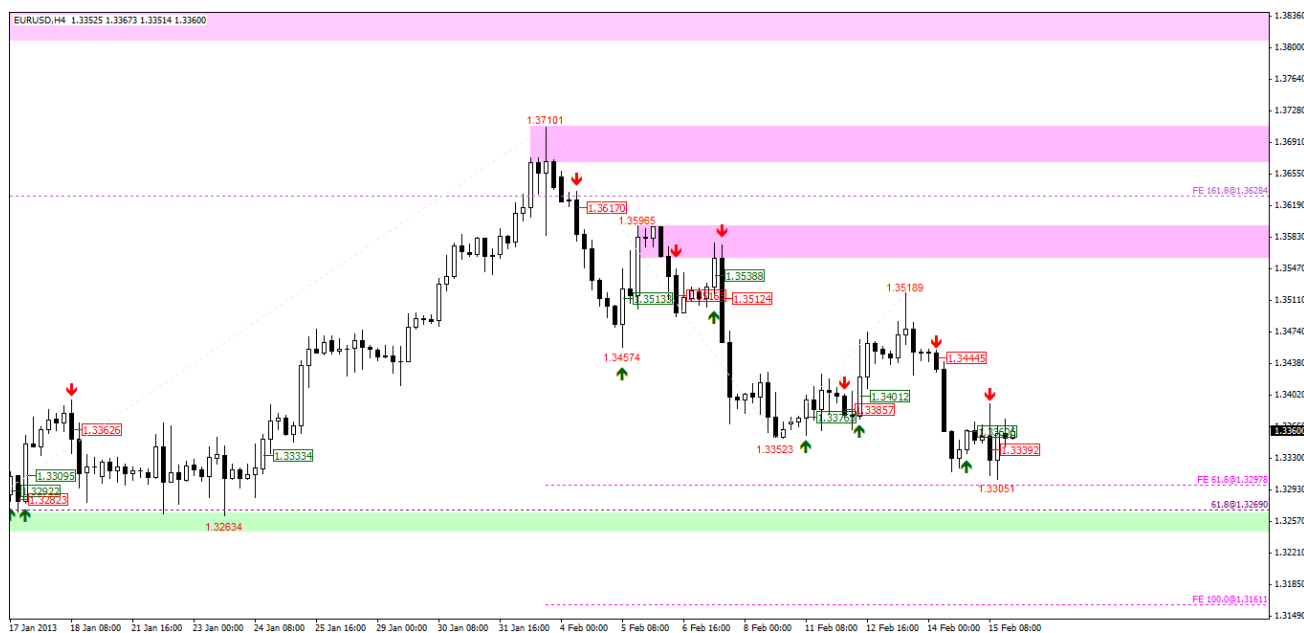
長期的には、1.49393から1.60373は2008年から始まった高い統合パターン内部下がり足として扱われます。この秋は、2012年7月24日に1.20414で終了した可能性があります。何が続くか、134857の高い2012の上に拡張した連続したバックツールの利益の6ヶ月であった。この勢いは、放置した場合、1.37897時1.26601

1.31710から1.20414の100.0%投影と1.38323で1.49393から1.20414の61.8%retracementのフィボナッチクラスターに向かって集会のための段階を設定しています。しかし、感情は2012年7月以来、最大1週間の損失が発生、先週ギクシャク。さらに損失が今週の木曜日は、固体利益を解明すると脅した。しかし、週の終わりまでに、足の長い影童子が登場している。損失のこれらの2週間にもかかわらず、それは雄牛を埋めるためには時期尚早である。

W1は、グラフ内の1.33090以下のみクローズはラリーが終わったことを示唆している。まで、それが起きない限り、フォーカスは1.37897で1.26601



EUR-USD 4時間毎



EUR-USD短期見通し

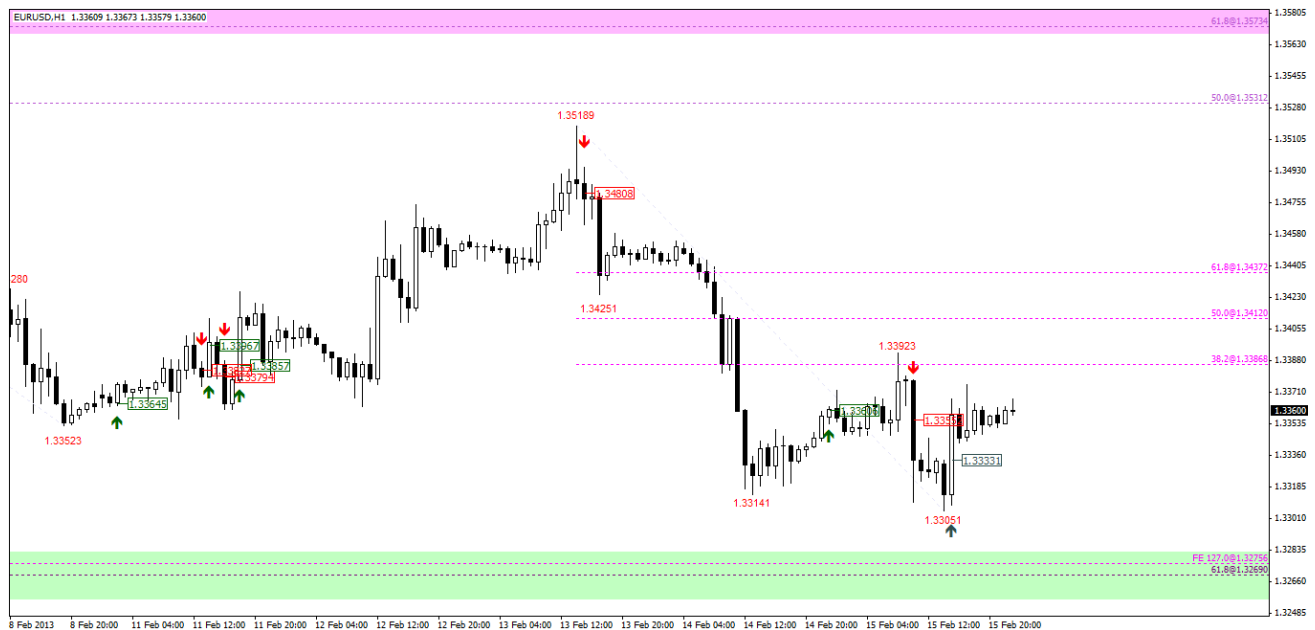
価格行動は木曜日の取引で1.33523の最後の金曜日の低下に破壊した後限界低い一夜を記録した。いずれにせよ、それは、以前の最後の7月からのラリーは、おそらく戻って2011年には道から1.49393から秋の大きい度補正 (D1のグラフを参照) であることを示唆し、1.20414から全体までの移動が3波構造を持っていることに注意されました。

1.38323時1.37897時1.26601

1.20414から1.31710の100.0%投影だけでなく、1.49393から1.20414の61.8%retracementのフィボナッチクラスター上のみ持続的な集会はこの補正シナリオでの再ルック (W1のグラフを参照) が必要になります。今、この市場を下回ったこと

先週の低い、この秋が開催されるかもしれない二次的な面積は1.32690で、1.29963から1.37101の61.8%retracementと1.32756で1.35965

EUR-USD 1時間毎



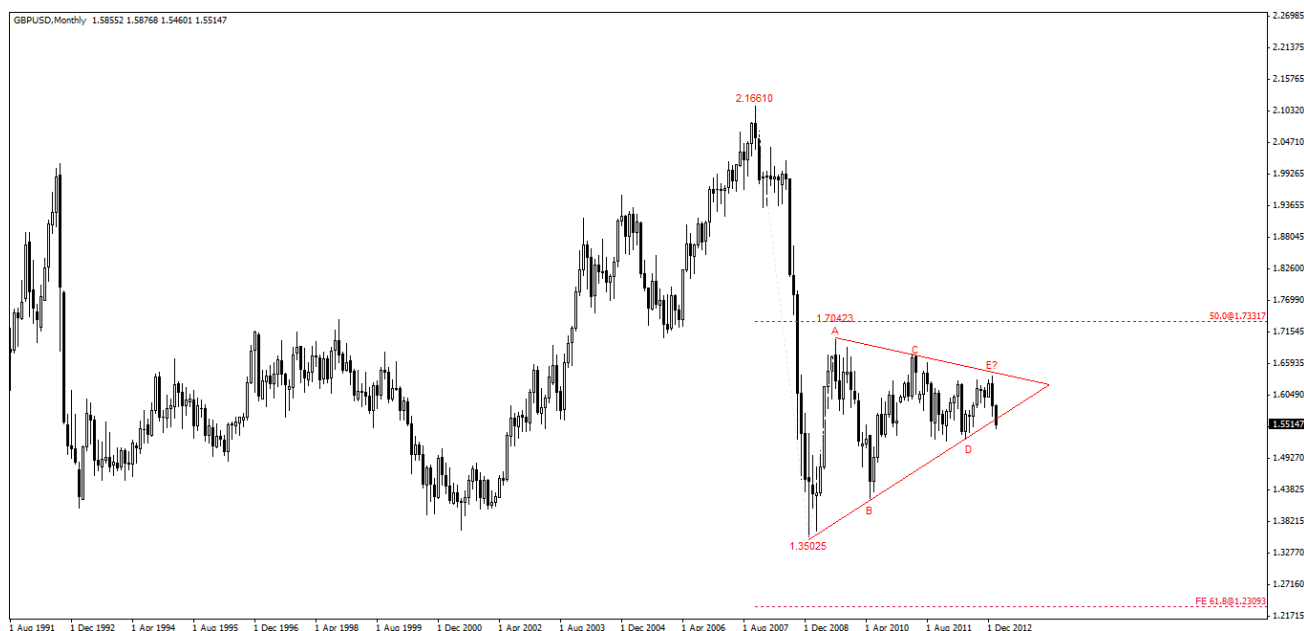
トレード・アイデア

アクション	終了条件	入口価格	損切りの	利益目標1	利益目標2	暴露%	暴露単位
買う	1.32452から1.32765の間で買いシグナルに購入		1.32352	1.35258	1.36690	3	0.03メートル

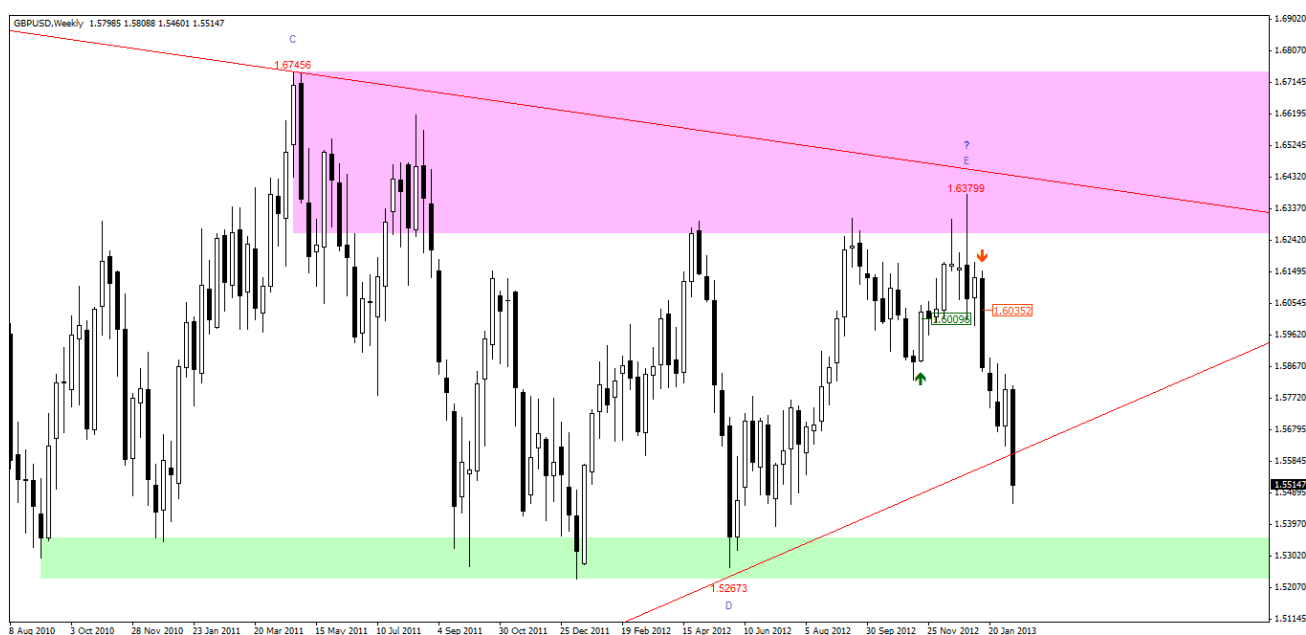
業界誌

オープン日	買う (単位)	オープン価格	日付を閉じる	販売 (単位)	閉じる 価格	未実現の P / L		実現 P / L		累積的な バランス	
						ビップ	+ / - (\$)	ビップ	+ / - (\$)	%	\$
2013年2月 8日										5.35	10,534.90

GBP-USD MONTHLY



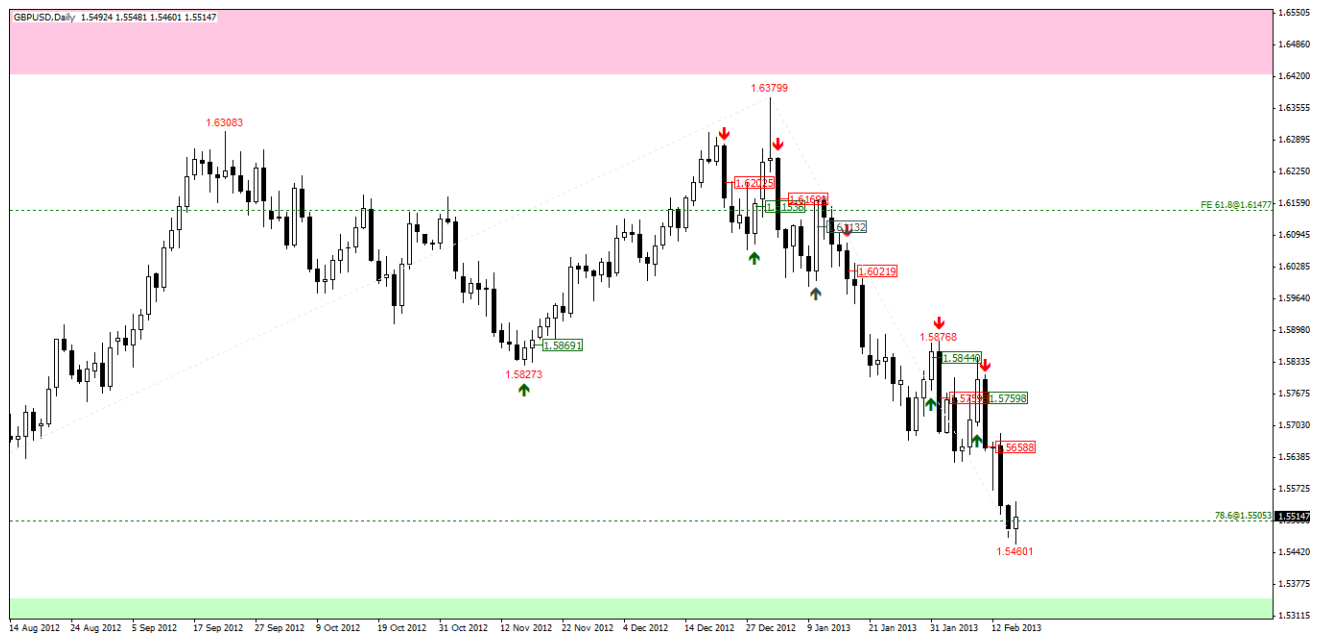
GBP-USD WEEKLY



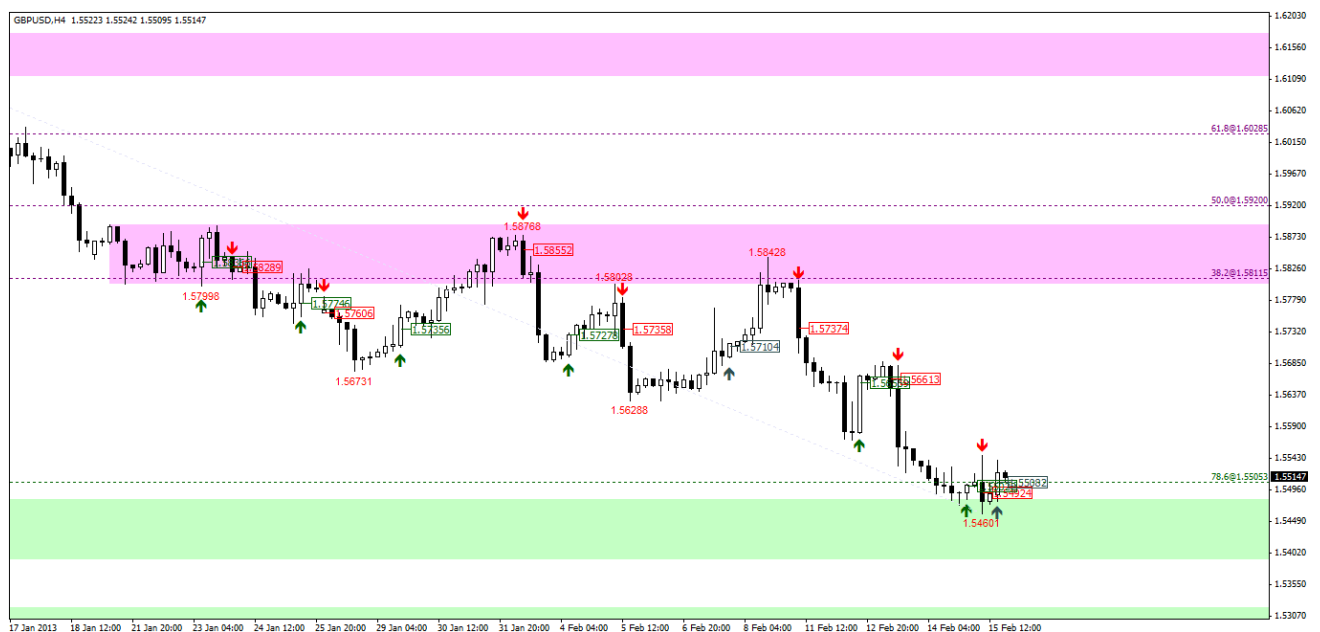
GBP-USD長期の見通し

長期的には、1.35025の2009年から低価格のアクションは、2.11610から長期的な減少傾向に統廃合として扱われます。このビューには変わりありません。以前は、1.63799にスパイクが三角形の形成のE脚は場所であってもよいが示唆された。そうだとすれば、含意は巨大です。最後の3週間に渡って、その都度価格が近いこの三角形形成の上昇サポートラインに来て、それが引き戻すことに成功した。この心理的に重要な行の下に、今週の秋、1.70423の2009高いから延び切り立った複数年の秋のための段階を設定しました。ターゲットとしては、この複数年の崩壊は、三角形の形成の最も広い部分のほぼ等距離である1.23093時1.70423

2.11610から1.35025の61.8%投影で逮捕される可能性があります。地平線上に、雄牛の最終防衛ラインは、おそらく1.52327から1.53578 (W1のグラフを参照) での需要ゾーンです。



GBP-USD 4時間毎

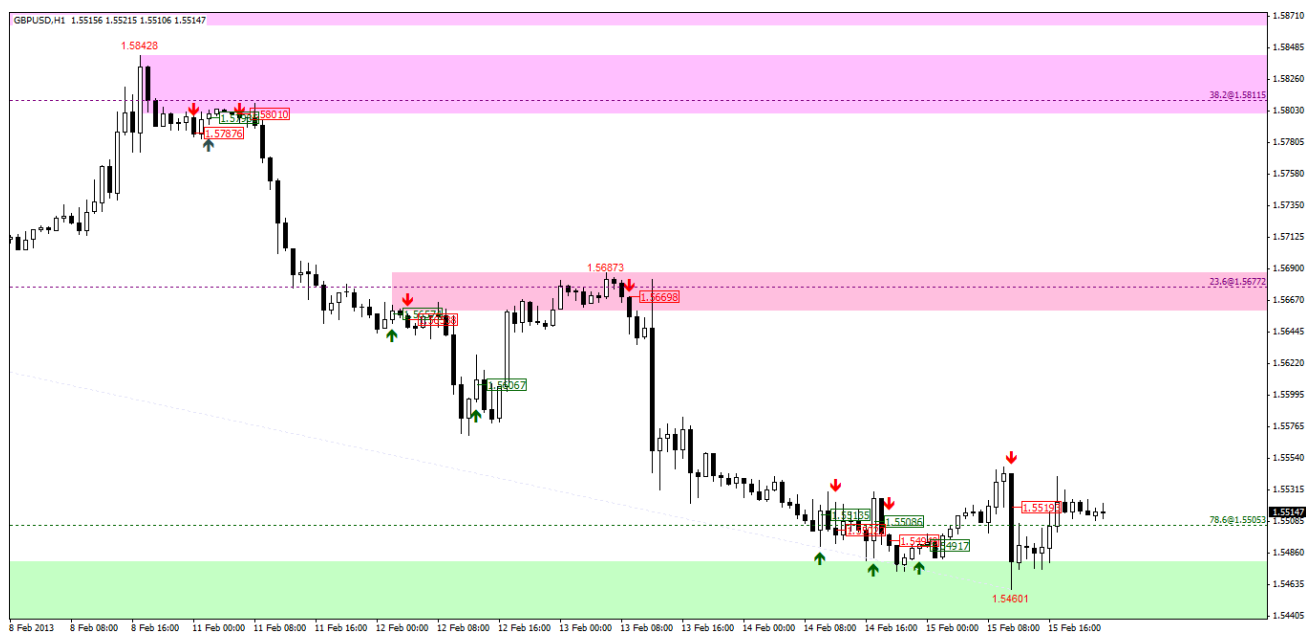


GBP-USD短期見通し

価格は1.55053でちょうど1.52672から1.63799の78,6%retracementの下に位置しており、夜間取引で1.54601での限界7カ月ぶりの安値を登録し、その下方スパイラルと1.53922から1.54800で需要のポケットに取引を続けています。この市場が持っているという事実

三角形の形成に見られる心理的な支持線の下に閉じたいくつかの非常に深刻な弱気の意味を持っています。このような性質の脱走は、最終的には低1.20000sに未知の領域に料金がかかる場合があり、その販売オフ暴力的に沈殿する。それは3500ピップのドロップです！しない年ももちろん、もしこの巨大なドロップは、ヶ月以上伸びます。そこに三角形に戻って集会に断続的な試みであるが、価格は今耐性ラインを回すと前のサポートラインを上限とされる可能性が高いでしょう。指摘したように短期的には、値動きが今浮かんでいる1.53922から1.54800で需要ポケットは、購買利益が出てくる可能性のある潜在的な領域です。もしそうであれば、任意のリバウンドは1.56595から1.56873で即時供給ポケットが1.56772で1.63799から1.54601の23.6%リトレースメントを上限とされる可能性がある。

GBP-USD 1時間毎



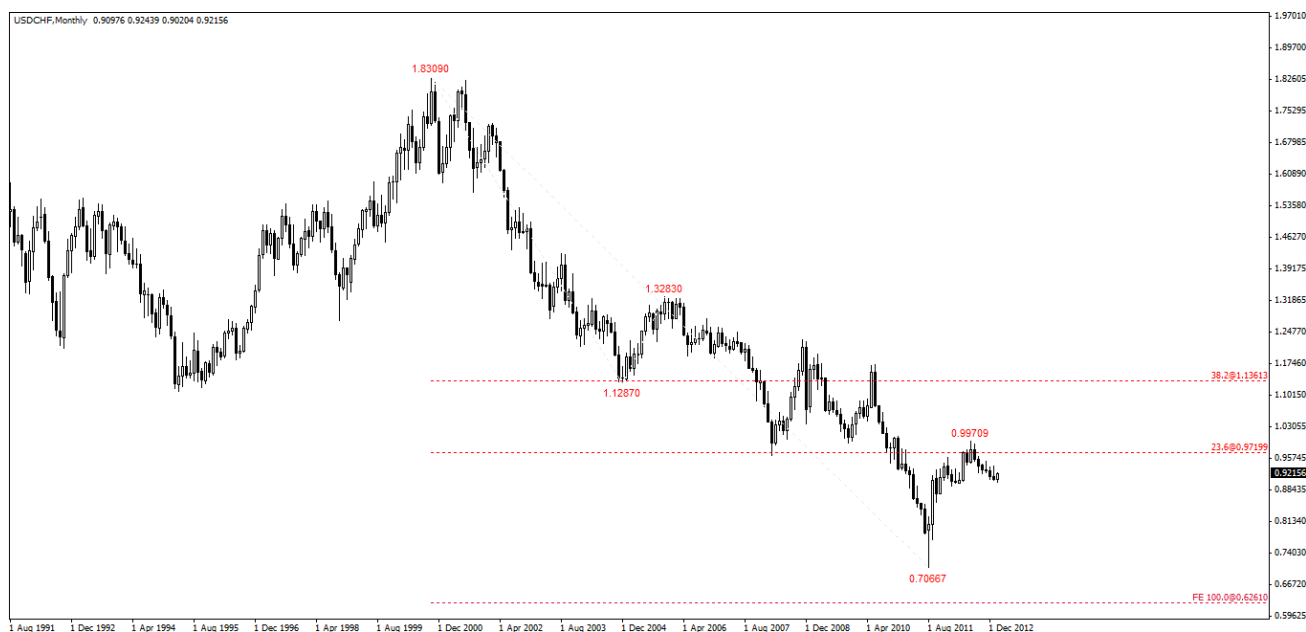
GBP-USDトレード・アイデア

アクション	エントリー条件	入口価格	損切りの	利益目標1	利益目標2	暴露 %	暴露 単位
売り切れ	1.55394 上記に近いD1に終了	1.58750		1.56749 実現	1.53475	3	0.03メートル

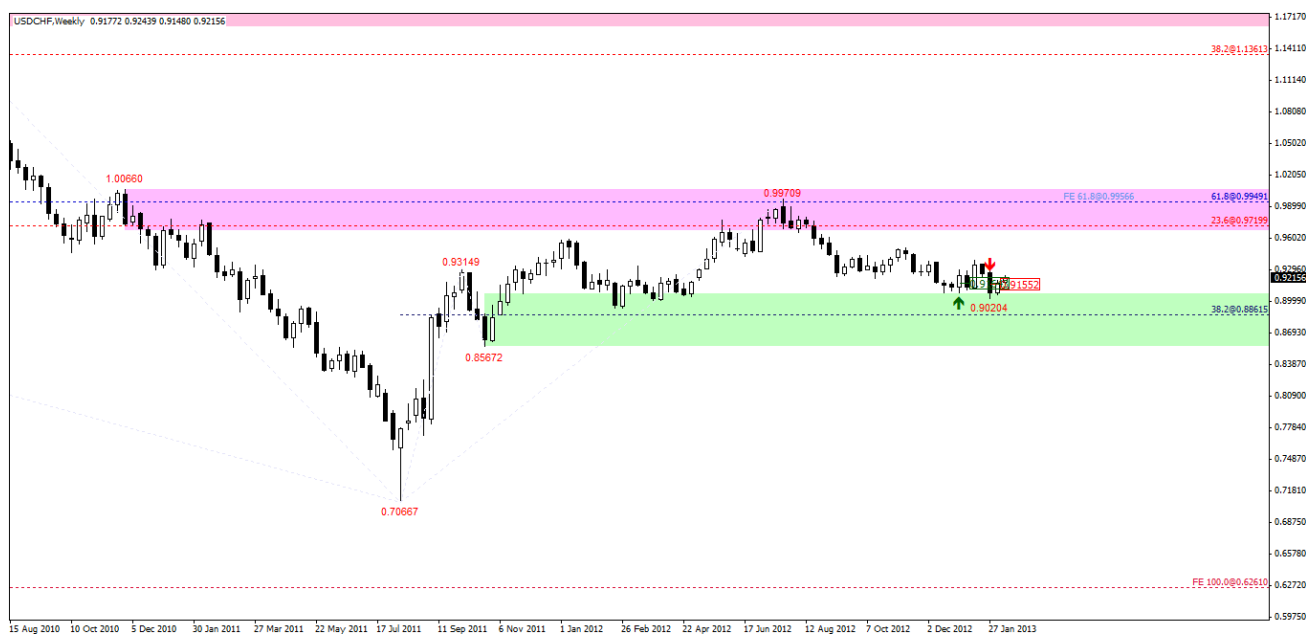
GBP-USD業界誌

オープン 日	販売 (単位)	オープン価格	日付を閉じる	買う (単位)	閉じる 価格	未実現の P/L		実現 P/L		累積的な バランス	
						ビップ	+/- (\$)	ビップ	+/- (\$)	%	\$
2013年2月 8日										- 3.41	9,659.50
2013年2月 1日 9時39分	0.02メートル	1.58750	2013年2月 1日 23時59分	0.02メートル	1.55147	720.6	720.60				

USD-CHF MONTHLY



USD-CHF WEEKLY



USD-CHF長期の見通し

長期的には、0.70667の2011低いからリバウンドが補正として表示され、最初のレグは0.99709で完了された可能性があります。このレベルはちょうど0.99491時1.17307から0.70667の61.8%retracementと0.99566で0.85672

0.93149から0.70667の61.8%投影の合流点を超えています。

0.99709上記の集会は、しかし、0.70667から1.13612以降で1.83090から0.70667、おそらく38.2%リに補正の拡張のための道を開くだろう。長期的には、0.99709から衰退は当初0.88615に0.70667から0.99709の38.2%リトレースメントをターゲットにすることが期待されています。これまでのところ、このレベルに挑戦するだけ中途半端な試みがなされてきた。今月の低い0.90204のは、この市場が出現権益を購入する前に取引されている最も低かった。長期的な下落が0.70667以下に再開する必要があり、長期的な目標は、0.62613で1.32830

1.83090から1.12870の100.0%投影です。一方で、バイアスが逆さまに有利に表示されます。

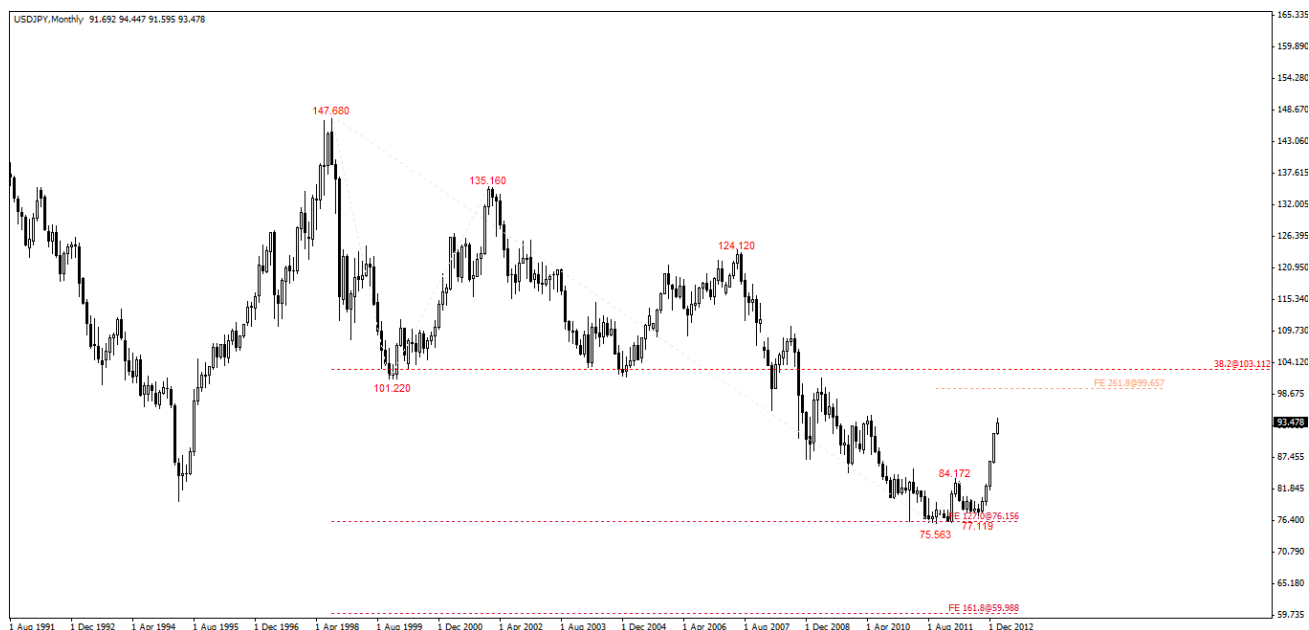
0.91153から0.90204の261.8パーセント投影 (H4のグラフを参照)。冒険のために、そこから投機的なショートが0.90010から0.90587 0.91752で、または最低限の目標で需要ポケットの再テストが表示される場合があります。

[illegible]

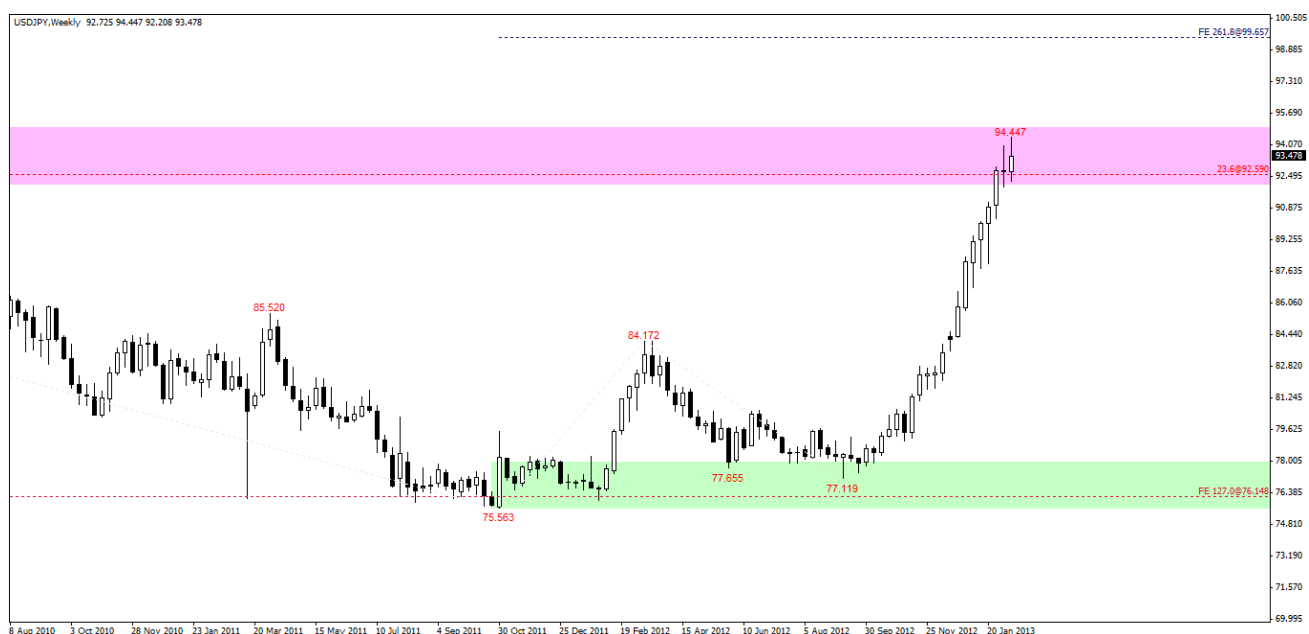
アクション	エントリー条件	入口価格	損切りの	利益目標1	利益目標2	暴露 %	暴露 単位
販売	との間の信号を販売で売る 0.93034から0.93086		0.93330	0.91752	0.90587	3	0.03

オープン 日	販売 (単位)	オープン価格	日付を閉じ る	買う (単位)	閉じる 価格	未実現の P/L		実現 P/L		累積的な バランス	
						ビップ	+/- (\$)	ビップ	+/- (\$)	%	\$
2013年2月 8日										2.79	10,246.36
2013年1月 17日 20時44	0.02メ ートル	0.9352 0	2013年2月1 4日 18時44分	0.02メ ートル	0.92349			234.2	253.60	5.00	10,499.96

USD-JPY MONTHLY



USD-JPY WEEKLY



USD-JPYの長期見通し

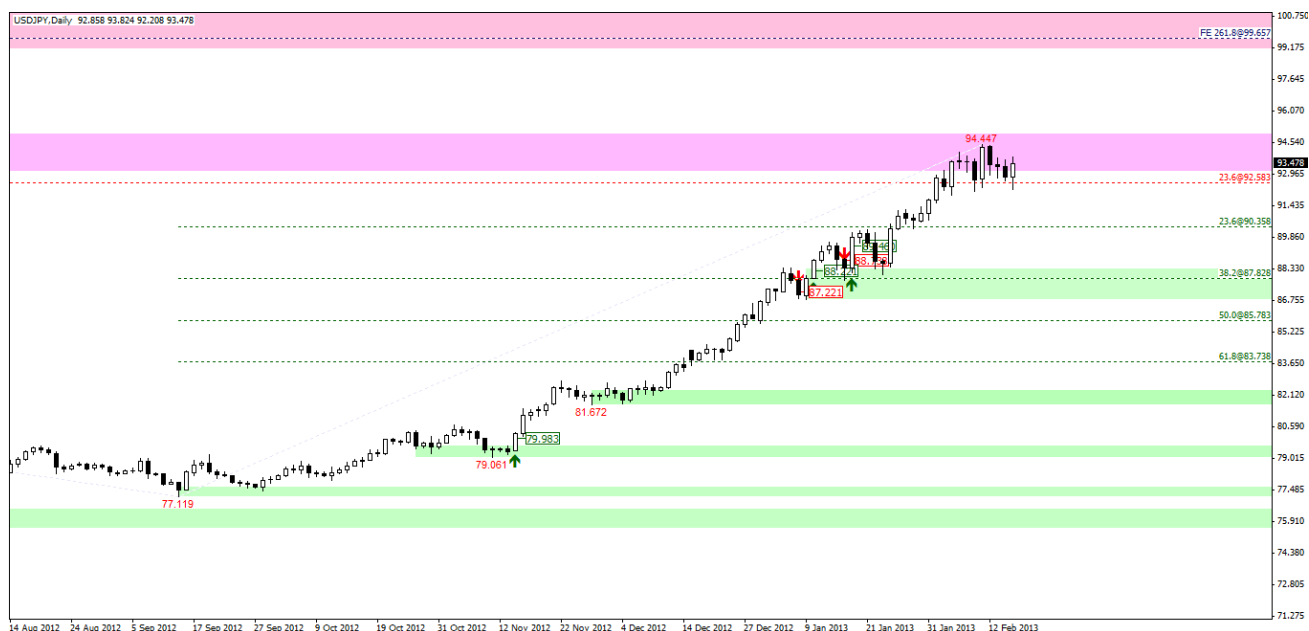
長期的には、85.520の2011高い上記のブレイクは、長期的なトレンド反転の確認を務めていました。振り返ってみると、124.120の2007年のピークからの全体の下落は75.563で2011年11月の最初の暦日に終了した可能性があります。すべての中には、91.048で77.119

84.172から75.563の161.8パーセント投影が標的にされた。この主なターゲット上持続取引と、フォーカスが94.979の2010の高にシフトしている。今週は、この市場が94.447で33カ月ぶりの高値を登録して見て、週末前にその以前の損失時間の約50%を回復する前に、週のほとんどの部分は緩和された。このラリーは94.979を越えて延びて、フォーカスが99.657で77.119

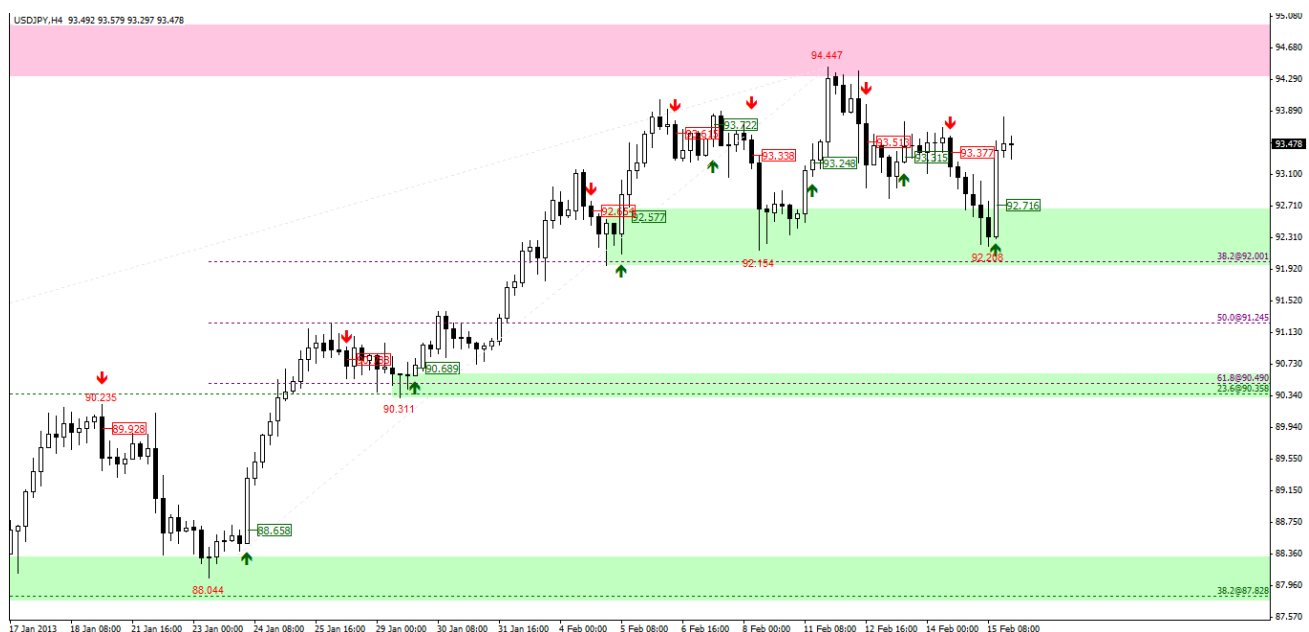
75.563から84.172の261.8パーセント投影に向かってシフトするべきである;ドルあたり100円の新たな日本政府の述べられた目標の近くに大体ある。

このレベルでは、103.112で147.680から75.563の1998ピークの38.2%リトレースメントの長期的な目標から遠くありません。

USD-JPY DAILY



USD-JPY 4時間毎



USD-JPY短期見通し

93.498で88.044から94.447が（H4のグラフを参照）に位置し、近隣には反発されている93.129から94.979の供給ゾーンからの撤退は、91.962から92.672にマイナー需要ゾーンに浸漬。この撤退は87.828で77.119から94.447の38.2%リが（D1チャートを参照）が配置されている86.908から88.326に需要ゾーンに逆戻りする引当金です。この価格ポケット下に加速がある場合を除いて、この市場が安定化し、反発する必要があります。価格行動は一晩NYのセッションに強く反発しているものの、93.129から94.979でSZ以上のみ持続ラリーはラリーの再開を示唆している。長期的には、この信じられないほどの強気ランは99.140から103.057での供給ゾーン（D1のグラフを参照）が存在99.657で77.119 84.172から75.563の261.8パーセント投影で目標を持っています。

USD-JPY 1時間毎



USD-JPYトレード・アイデア

アクション	終了条件	入口価格	損切りの	利益目標1	利益目標2	暴露 %	暴露 単位
買った	92.725下近いD1に終了	90.487		92.583 実現	99.657	3	0.03

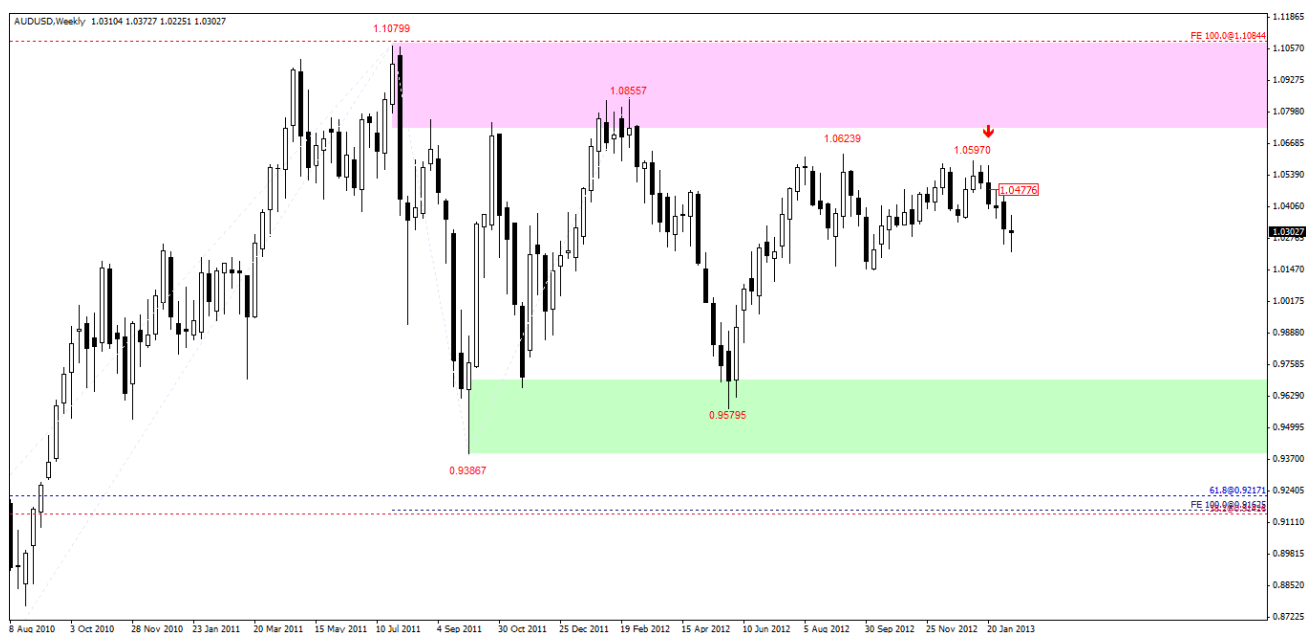
USD-JPYトレード・ジャーナル

オープン 日	買う (単位)	オープン価格	日付を閉じる	販売 (単位)	閉じる 価格	未実現の P/L		実現 P/L		累積的な バランス	
						ピップ	+ / - (\$)	ピップ	+ / - (\$)	%	\$
2013年2月 8日										23.74	12,374.07
2013年1月 28日 1時32分	0.02メートル	90.487	2013年2月1 5日 23時59分	0.02メートル	93.478	598.2	598.20				

AUD-USD MONTHLY



AUD-USD WEEKLY



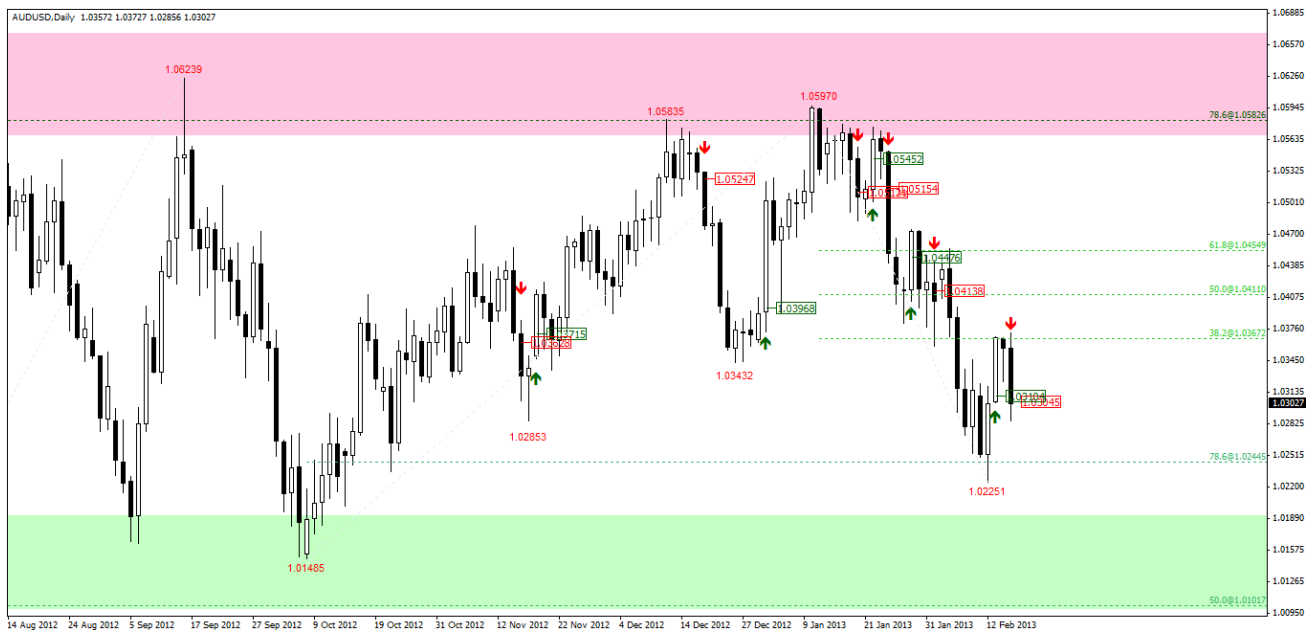
AUD-USD長期の見通し

1.10799の2011高いから、長期的に、価格のアクションで長期的なアップトレンドの統合パターンとして扱われます。長期的なアップトレンドは非常に無傷です。

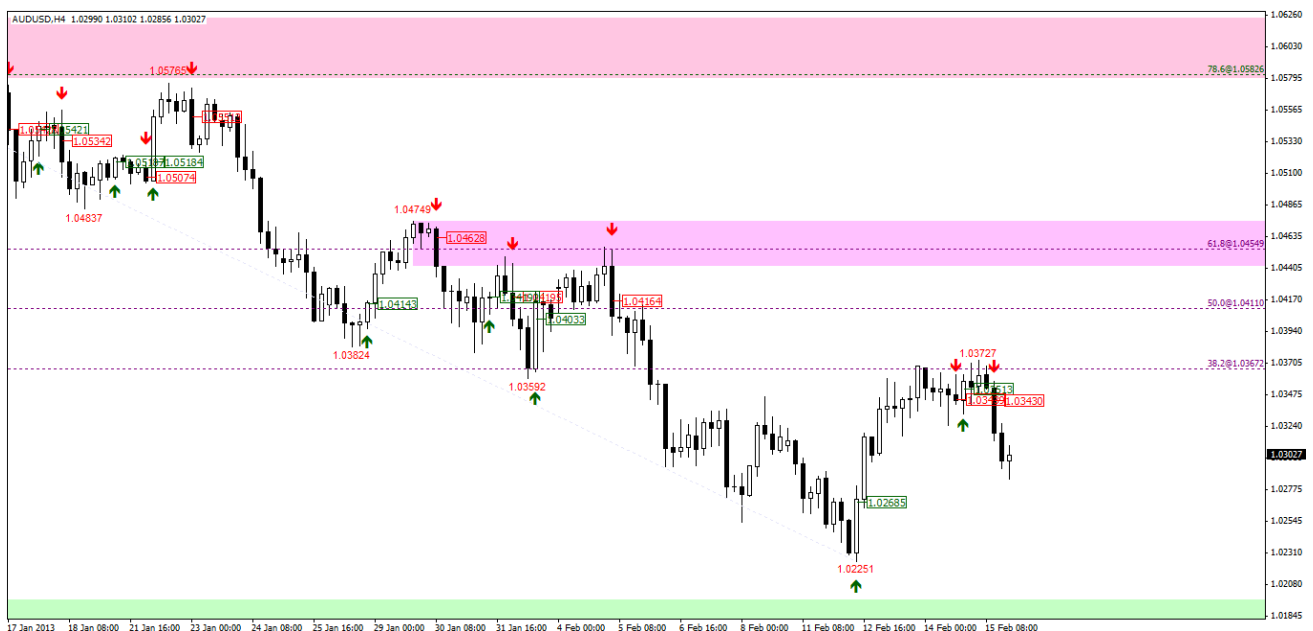
2011年7月以降の価格パターンが三角形の形であるように思われる。全体的には、1.06239の最後の9月高値から下落はよくこのパターンの最後の脚であってもよく、0.93867から0.97326 (W1のグラフを参照) で需要ゾーンに向かって下に拡張する必要があります。

1.01485の最後の10月の低下ブレイクは即時弱気の評価を確認するだろう。この三角形の最後の脚を使用して行われたら、それは下のトレンドラインの上に保持され、その後のラリーは1.10799の高いすべての時間を越えて結集することが予想されています。

AUD-USD毎日



AUD-USD 4時間毎



AUD-USD短期見通し

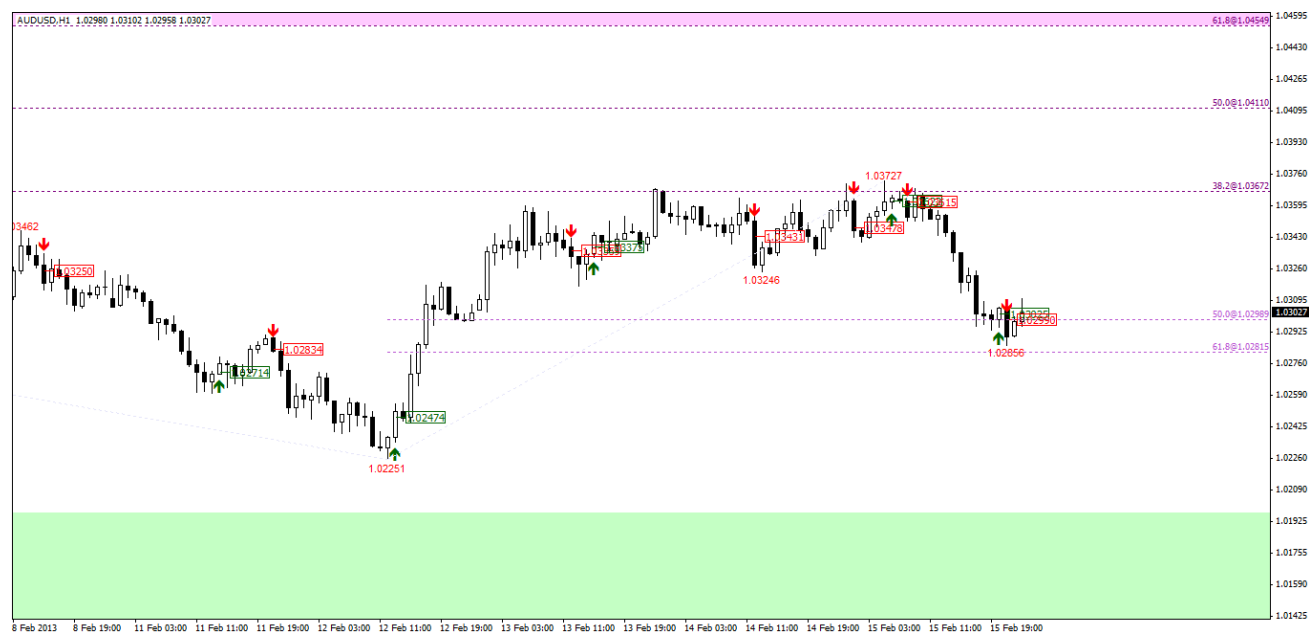
ウィークリーチャートの観点から、この市場は1.07292から1.10799上部サプライゾーンと0.93867から0.96983で需要減ゾーンによってに取り囲まれたままになります。同様に、それはまた、1.00995から1.01917で需要ポケット、1.05675から1.06692 (D1のグラフを参照) での供給ポケットの間の範囲のバウンドです。1.02251で、火曜日の低いから現在のリバウンドは1.05972の38.2%リトレースメントを打った後、その勢いを失ってしまった1.03672時1.02251へと再び緩和されています。シアド、1.04549から1.04749で供給ポケットに向かって期待ラリーはまだ1.00995から1.01917保持で需要ポケットを提供起こるかもしれないことを。おそらく1.02969から1.03138で1.02251から1

03687の38.2%、50.0%リトレースメントの間にブラケットに、前回の更新では、この市場は少しさかのぼってもよいことを述べた。

それがなかった辿ったが、それはantucipatedより少しdepperだった。

instead.Thisはジレンマを作成しました。金曜日の撤退前に、中期的なバイアスが長い側に有利に働く。しかし、1.03045以下金曜日の終値は、D1チャートで売りシグナルの引き金となった。結果として、すべての時間枠のチャートは月足チャートで見られるものを含む負になっている。この新開発の光では、1.04416から1.04749 (H4チャートを参照) での供給ポケットに鋭利なリバウンドは毎日密着した近くに基づき、1.03669上記ませ終値がないことundersandingに機会を販売すると認められるD1チャートインチがある場合には、バイアスがニュートラルになります。

AUD-USD 1時間毎



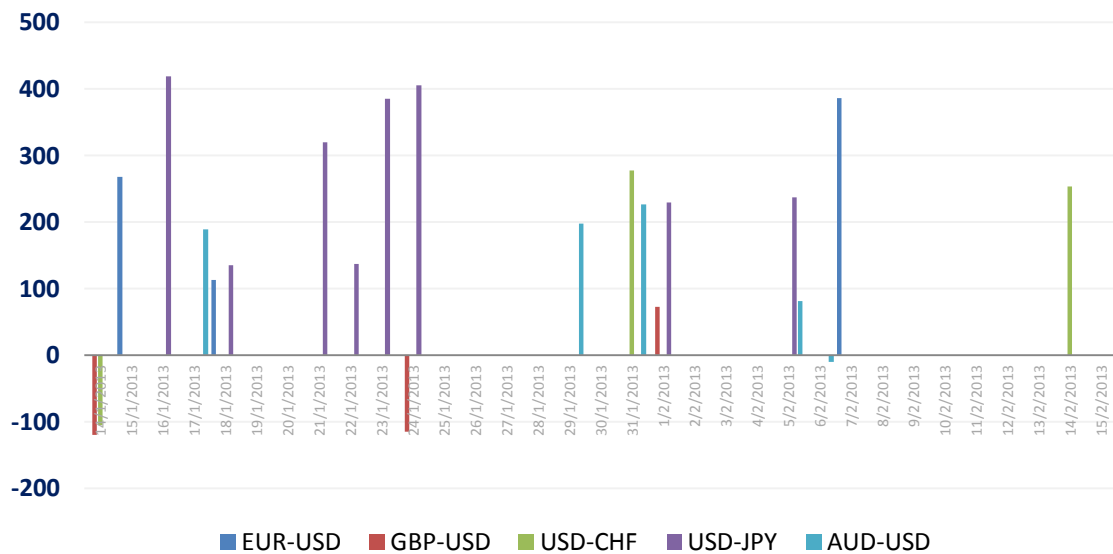
AUD-USDトレード・アイデア

アクション	エントリ条件	入口価格	損切りの	利益目標1	利益目標2	暴露%	暴露単位
販売	との間の信号を販売で売る 1.04416から1.04749		1.04849	1.01917	0.96983	3	0.03

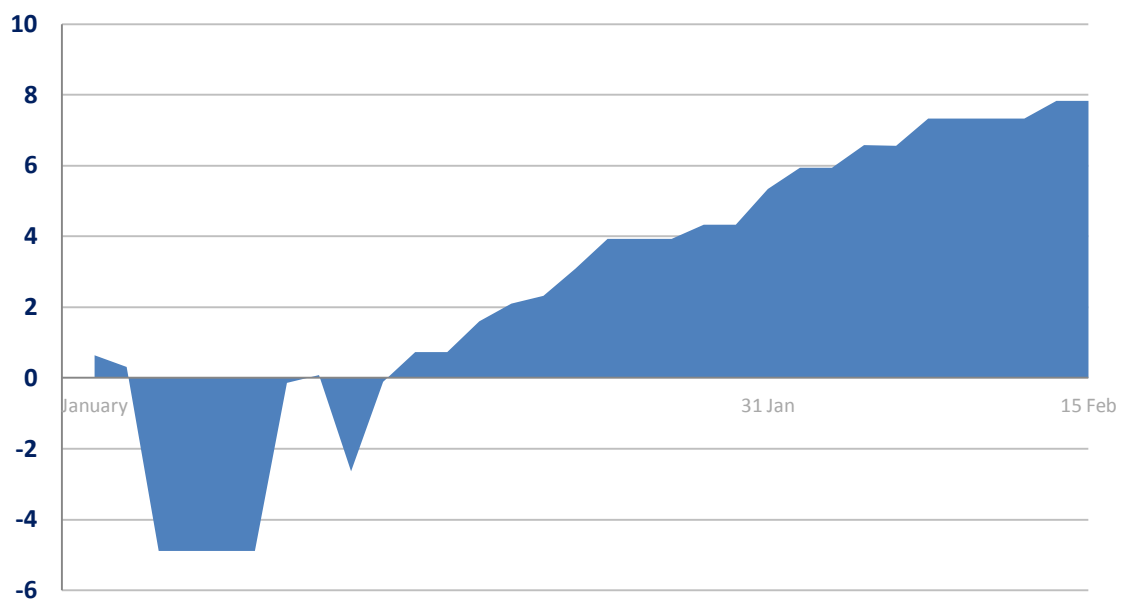
AUD-USD業界誌

オープン日	買う(単位)	オープン価格	日付を閉じる	販売(単位)	閉じる価格	未実現のP/L		実現P/L		累積的なバランス	
						ビップ	+ / - (\$)	ビップ	+ / - (\$)	%	\$
2013年2月8日										8.49	10,849.00

Daily Realized P/L



Accumulative Percentage P/L



当社のウェブサイトでチェック

www.tradersacademyonline.com



トレーダーズアカデミー・インターナショナル

トレーダーズアカデミー・インターナショナルの後ろの人々は、金融サービス業界のベテランである。私たちのトレーナーが両方含む取引所・店頭取引デリバティブ金融商品で25年以上の個別に持っていますが、外国為替市場に限定されるものではない。

彼らは、証券会社やヘッジファンドビジネスにおけるその年から一緒にユニークな市場の洞察をもたらすと教育市場の彼らの蓄積された知識としてのトレーダーのための自然な成り行きであり、共有されるべきであり、使用の秘密やテクニックを学ぶことを切望している人々の利益になり続ける成功しているトレーダーによる。

小売トレーダーの上昇も金融市場での取引の美術に関する専門的に実行コーチングコースの需要を生んでいる。これは、健康的で自然な発展である。しかし、これらのいわゆるコーチングコースのほとんどは多くの害といいやっている。このようなコースに在籍する学生は、非現実的な期待を持っているためです。これは、コースの質によって悪化させている。

すべてでないにしろ、ほとんどのテクニカル分析のいくつかのフォームを教えています。私たちの愚見では、彼らは物質よりも誇大広告です。長年にわたって、我々は同様にほとんどのトレーダーやコーチによって喧伝方法論は技術的な指標によって生成された信号は、彼らが一貫した基準で市場を打ち負かすことができない価格行動の背後にひどく遅れる点に本質的には効果がないに気づきました。

我々は信じて、トレーディング手法や戦略はシンプルで基本的な数値の能力を持つ素人には把握することができるべきであることを毎日のように実装するのが簡単でなければなりません。